



“Piano Folia” concert in Tokyo

出演：フィリップ・ラスキン (Pf.)、岩田真由美 (Pf.)、山川充 (Pf.)、瀬瀬健太 (Pf.)

Program

C. サン＝サーンス：死の舞踏 ト短調 Op.40

C. Saint-Saëns: Danse macabre en sol mineur, op. 40

R. アーン：『ほどけたリボン』より第12曲「唯一の愛」

R. Hahn: Le Seul Amour, extrait de « Le Ruban Dénoué »

A. スクリャービン：2台ピアノのための幻想曲 イ短調

A. Scriabin: Fantasy for two pianos A minor

W.A. モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ 二長調 K.448

W.A. Mozart: Sonate für 2 Klaviere D-dur K.448

W. ルトスワフスキ：パガニーニの主題による変奏曲

W. Lutosławski: Paganini variations for two pianos

M. ラヴェル：ボレロ

M. Ravel: Bolero

F. リスト：半音階的大ギャロップ S.219

F. Liszt: Grand galop chromatique S.219

※曲目は変更になる場合があります

Salon TESSERA

サロン・テッセラ

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4丁目22-6 4階

2026年11月29日(日)

14時開演[13時40分開場]

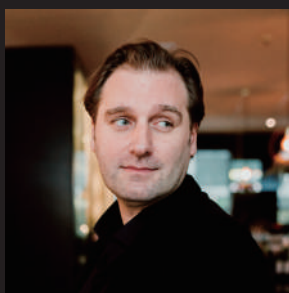
チケット 一般:4,000円 学生:2,000円(税込・全自由席)

※未就学児はご入場いただけません

チケット
お申込み

© エムエムプランニングチケット





フィリップ・ラスキン Philippe Raskin

ブリュッセル(ベルギー)に生まれ、ソリスト、室内楽奏者として高く評価されている世界的ピアニストである、16歳からブリュッセル王立音楽院にてジャン＝クロード・ヴァンデン・エイデンに師事し、同音楽院を首席で卒業した後、エリザベート王妃音楽院とソフィア王妃高等音楽院(スペイン)にてドミトリー・パシキーロフとクラウディオ・マルティネス＝メーナーに師事し、最優秀賞を得て修士課程を終了。レオン・フライシャー、ヴィンチェンツォ・バルザーニ、ハット・バイエルレといった高名な教授のもとで、さらに芸術性を高めた。「スペイン作曲家国際コンクール」や「J.S.バッハ・コンクール」など、数々の国際コンクールで優勝。若手演奏家のための世界最高峰のコンクールの一つである「セザール・フランク国際ピアノコンクール(ベルギー)」を設立し、今年第14回目を迎える。またパリ国際音楽祭(フランス)のディレクターも務める。ピアノ・タレント・コンクール(イタリア)、リヨン国際ピアノコンクール(フランス)、MozArte国際コンクール(ドイツ)、スペイン作曲家国際コンクール(スペイン)など、主要な国際ピアノコンクールの査員に定期的に招かれている。2009年に自身のピアノ音楽学校を開校し、ベルギー国内外で数多くのマスタークラスを行うかたわら、フリードリヒ・グルダ音楽院(ウィーン)、ナミュール高等音楽院(ベルギー)、プレシア音楽大学「タレント・ミュージック・マスターコース」(イタリア)で教授を務めている。”輝かしい権威の模範、太陽のように明るく、寛大で、献身的、そして統制の取れた演奏”(ラ・リーブル・ベルジーク社)“堂々とした自体に溢れる演奏”JK、モンドクラシコ社と各メディアで評される。



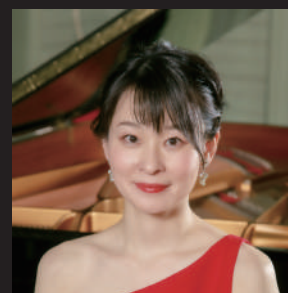
山川 充 Mitsuru Yamakawa

宮城県仙台市出身。東京音楽大学ピアノ科を卒業後、シヨパン音楽大学大学院研究科を経て、エコールノルマル音楽院に留学。同音楽院コンサーティスト課程にて研鑽を積み、フリードリヒ・グルダ音楽院大学院研究科を最優秀の成績(声誉)を得て修了。

キプロス国際音楽コンクール第1位

及び《グランプリ》、パリ国際音楽コンクール第2位の他、10を超える国際コンクールにおいて上位入賞を果たす。2023年にはドバイのスタインウェイ&サンズ・コンサートホールに招かれて演奏し、「並外れた才能を披露し、ダイナミックで感情的な演奏で聴衆を魅了した」と評された。作曲家山本哲也氏より自身に献呈されたピアノのための《ふるさと》(岡野貞一)の世界初演、フランスおよびアラブ首長国連邦初演も務める。2025年にはフランス人作曲家ダヴィド・シャイヨー《ミラージュ》(2019)の日本初演、2026年にはベルギー初演も務めた。現在、サンリツ楽器にてピアノ演奏研究コース講師を務める。ヨーロッパ各国で行われた演奏会・フェスティバルに出演。セザール・フランク国際ピアノコンクール(ベルギー)、サンタ・セシリア国際ピアノコンクール(ポルトガル)ジュニア部門、カエルム国際ピアノコンクール(日本)等、国内外の数々のコンクールで審査員を務める。

岩田 真由美 Mayumi Iwata



北海道岩見沢市栗沢町出身。東京芸術大学附属音楽高等学校、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。ワルシャワ・シヨパン音楽大学を経てパリ・エコールノルマル音楽院に留学。ピアノ科最高過程であるコンサーティストディプロム取得、室内楽において同音楽院高等演奏課程を賛辞付き審査員満場一致で合格。ブザンソン国際フェスティバル、エコールノルマル音楽院創立100周年記念演奏(フランス)、タルヌフ国際ピアノフェスティバル(ポーランド)にてタルヌフ室内管弦楽団との共演他、ヨーロッパ各国で行われたフェスティバル、コンサート出演。2020年日本演奏家連盟主催リサイタルシリーズ出演。2022年度道銀芸術文化奨励賞受賞。札幌交響楽団とキタラ大ホールにてグリークのピアノ協奏曲を共演。日本クラシック音楽コンクール、ペーターヴェン国際ピアノコンクールアジア北海道予選、第3回小西健二音楽堂ピアノコンクール各審査員。第9回International Music Festival Paris (IMF)において日本人として初めて審査員を務める。現在、ソロ、室内楽、伴奏において活動し、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を務める。12月岩見沢まなみー大ホールにて札幌交響楽団とピアノ協奏曲を共演予定。

纈纈 健太 Kenta Koketsu



岐阜県出身。東邦音楽大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻[演奏家コース]首席卒業。卒業時三室戸為光記念奨励賞受賞。一般社団法人日本ピアノ調律師協会関東支部主催第17回 新人演奏会、読売新聞社主催第86回新人演奏会に出演。卒業後渡欧し、パリエコールノルマル音楽院 アーティストディプロム取得。シャトゥー国際ピアノコンクール 第1位(フランス)、第8回コニャック国際ピアノコンクール 第2位(フランス)を始め数々の国際コンクールで入賞。ピアノを中島裕紀、(故)K.ゲルジョド、M.ヒューズ、G.カツアラヴァ、F.ティナ、B.リグットの各氏に、室内楽をN.パターシェ氏に、声乐を片岡啓子氏に師事。G.ゲルトシュレーガー、S.アーノルド、L.カバゾ各氏のマスタークラス受講。これまでに、東京文化会館、東京オペラシティ、ハクジュホール、ウェスタ川越、ヤマハ銀座コンサートサロン、ヤマハ名古屋ホール、日比谷スタインウェイサロン東京 松尾ホール、メルサーホール(ポーランド)、サルコルトー(フランス)、カワイフランス(フランス)など数々のホールで演奏会に出演。また、東邦音楽大学管弦楽団と共演している。現在は、日本、フランスを中心に演奏活動を行っている。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。カエルム国際ピアノコンクールオーガナイズディレクター。Kenta Academia Musica、神奈川県立相模原弥栄高等学校において後進の育成にも力を注いでいる

Salon TESSERA サロン・テッセラ

〒154-0004

東京都世田谷区太子堂4-22-6 4階
[アクセス]

◆ 東急三軒茶屋駅 徒歩1分

[三軒茶屋駅から当ホールへの行き方]

当ホールは1階がセブン・イレブン、2階がデニーズのビル4階となります。

東急田園都市線三軒茶屋駅地下からお越しの場合は、地下道を東急世田谷線への案内看板に沿って進み、エスカレーターで地上へでてください。東急世田谷線改札(地上)の向かいとなります。

コンサートスケジュール

出演: フィリップ・ラスキン、岩田真由美、山川充、纈纈健太

2026年11月20日(金) 時計台ワンコインコンサート特別企画
「2台ピアノによる鍵盤の饗宴vol.2」 六花亭ふきのとうホール (札幌)

2026年11月27日(金) 2台ピアノによる鍵盤の饗宴 in 仙台
太白区文化センター「楽楽楽ホール」(仙台)

2026年11月29日(日) “Piano Folia” concert in Tokyo (2台ピアノコンサート)
Salon TESSERA (東京)

2026年12月
セザール・フランク国際ピアノコンクールオープニングコンサート(ベルギー)